

京浜臨海部における 新型コロナウイルス 感染症対策の研究開発

受講料
無料

オンライン中継
Zoomにて配信

新型コロナウイルス感染症克服に向けて科学技術はどのように貢献しているのでしょうか。
京浜臨海部ライフイノベーション国際戦略総合特区の区域内において、新型コロナウイルス感染症対策の研究開発に携わる方々からご講演いただきます。

本セミナーは、神奈川県、横浜市、川崎市の各自治体と、ライフサイエンス領域のイノベーション創出に向けたMOUを締結しているLINK-Jの共催で実施します。

日時

令和3年1月28日(木)17:00~18:00

プログラム

はじめに
17:00~17:05

横浜市経済局あいさつ

講演
17:05~17:35



モデレーター 宮田 満
株式会社宮田総研
代表取締役社長



【講演テーマ】
新型コロナウイルスに対する
検査法の開発
講演者 梁 明秀
横浜市立大学大学院
医学研究科微生物学教授



【講演テーマ】
新型コロナウイルス感染症に
産学で挑む~VHH 抗体の可能性~
講演者 森本 拓也
花王株式会社安全性科学研究所
プロジェクトリーダー



【講演テーマ】
新型コロナウイルス感染症に係る
最先端技術からのアプローチ
講演者 穂積 克宏
神奈川県ヘルスケア・
ニューフロンティア推進本部室
ライフイノベーション担当課長

ディスカッション
17:35~17:55

【パネルディスカッション】 with コロナ after コロナ
モデレーターと講演者によるパネルディスカッションを行い、
新型コロナウイルス感染症克服に向けた産学官の技術連携の展望を語る。

LINK-J の取組紹介
17:55~18:00

国内外連携の取組 曾山 明彦 (LINK-J 理事兼事務局長)

※当日の状況によって時間が前後する場合がございます。 ※各講演者は変更になる場合がございます。

＜京浜臨海部ライフイノベーション国際戦略総合特区とは＞

神奈川県、横浜市、川崎市で形成される京浜臨海部は、国から「国際戦略総合特区」として指定されています。神奈川県、横浜市、川崎市は、特区のメリット（税制支援や金融支援など）を利用して、京浜臨海部に集積する産業基盤等の地域資源を最大限に活用しながら、医薬品・医療機器産業を活性化させ、経済成長とライフイノベーションの実現に向けた取組を推進しています。

お問合せ

神奈川県政策局ヘルスケア・ニューフロンティア推進本部室

TEL.045-210-3265
FAX.045-210-8865
E-mail.tokku@pref.kanagawa.jp



横浜市経済局産業連携推進課

TEL.045-671-2037
FAX.045-664-4867
E-mail.ke-tokku@city.yokohama.jp



川崎市臨海部国際戦略本部国際戦略推進部

TEL.044-200-3690
FAX.044-200-3540
E-mail.59kokuse@city.kawasaki.jp



参加申込

下記入力フォームからお申込みください。
(事前申込制)

<https://www.e-shinsei.city.yokohama.lg.jp/yokohama/uketsuke/dfom.do?id=1608005264834>



申込締切：令和3年1月26日(火)
※応募者多数の場合は、先着順とさせていただきます。予めご了承ください。

＜主催＞
神奈川県、横浜市、川崎市
(京浜臨海部ライフイノベーション国際戦略総合特区)

＜共催＞
(一社) ライフサイエンス・イノベーション・ネットワーク・ジャパン
(LINK-J)

